

# 福祉マップづくり シンポジウム 報告

福祉マップづくり シンポジウム  
ひとの暮らしや息づかいが見えてくる、そんなマップが欲しい  
マップづくりはひととの出会いから！

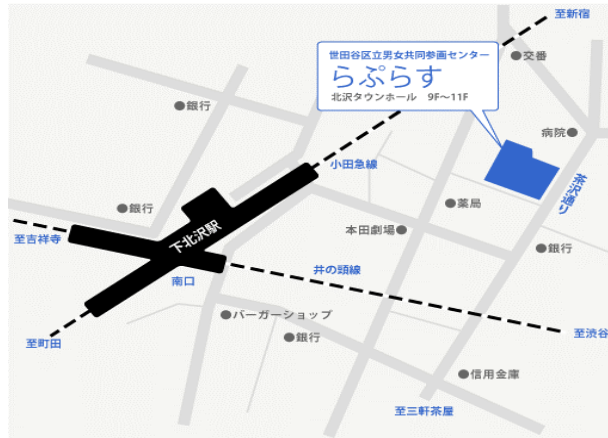
日時:2009年3月7日(土) 13:30~16:00  
場所:世田谷区立男女共同参画センターらぶらす 研修室3,4  
(北沢タウンホール11階)  
参加費:無料 どなたでも参加できます。  
保育:あり(要申し込み、5か月~就学前、先着順2月28日締切)

パネラー:佐藤里子さん(地域福祉マップ作成による地域ネットワークと地域拠点作り)  
味田村正行さん(100人委員会 ライフステージに合わせたマップづくり)  
増岡慎一郎さん(世田谷ひと・まち塾 コーデナイト団)  
齊田佳子さん(SAP 世田谷代田を住みよく安心なまちにするプロジェクト)  
清海敦子さん(あったらいいな、こんな学校の会)

主催:(特非)せたがや福祉サポートセンター まちづくり広場ザワーズ 世田谷区

## プログラム

13:00 受付  
13:30 会場  
13:30 開会  
主催者挨拶  
来賓挨拶  
13:40 地域活動  
5団体報告  
14:50 休憩  
15:00 グループワーク  
15:40 グループ発表  
15:55 閉会挨拶



住所:世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール9階~11階  
当日会場は11階 エレベーター・車いす用トイレあり  
TEL:03-5478-8021  
交通:小田急線・井の頭線「下北沢」駅下車南口徒歩5分  
小田急バス「北沢タウンホール」  
(北沢タウンホール~駒沢陸橋)

## 【問い合わせ先】

NPO法人コスファ・まちづくり広場ザワーズ  
TEL/FAX:03-3481-5340 e-mail:cosfa@yx.main.jp

## シンポジウム 趣旨

世田谷区社会福祉協議会の、地域の支えあい活動助成事業の助成金を、世田谷福祉サポートセンター(リンク)が受けて2年目。「ちいきの『元気』を育てる発信基地」COS下北沢を拠点として地域ネットワーク作りに取り組んできました。1年目は基礎的な学習を重ねましたが、2年目は、思いを同じくする地域でのさまざまな活動グループとのコラボレーションや情報交換を通して連携を深めることが出来ました。地域マップ作成の過程で、地域の中のさまざまな課題も見えてきました。今回、COS下北沢を中心とした地域活動5団体が集まって、それぞれの活動紹介と共通課題についてのパネルディスカッションを行ないます。

皆様も、この機会に地域の活動を知ってください。そして一緒に地域の課題を話し合いませんか！

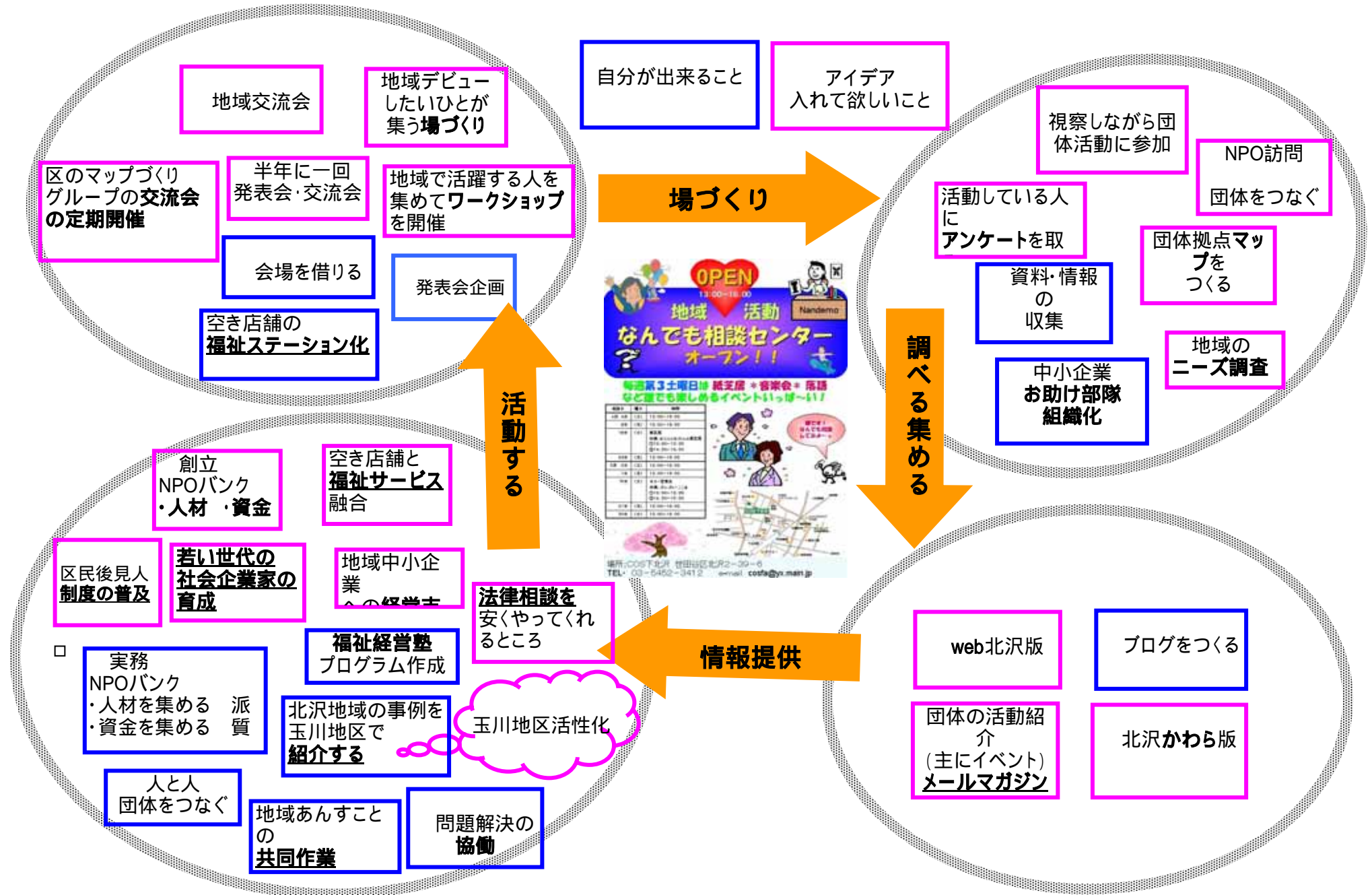
地域活動をしている方、これからしようと思う方、ご参加をお待ちいたします。

5団体がパワーポイントを使ったり、手書きの報告書や模造紙などの資料と共に、地域での地道で息の長い活動、積極的に行政にも働き掛け、成果をあげている活動、始まったばかりのユニークな活動紹介のあと、四つのグループに分かれ、福祉マップづくりについてのワークショップを行いました。

NPO法人まちこらぼの柴田さんの全体コーディネートのもと、各グループにはパネラーの5団体メンバー、当日参加者のみなさん、男女協働参画らぶらす福田さんにも加わっていただきました。

地域で誰もが安心して暮らしつづけるための福祉マップについて、意見やアイデア、出来ることなどを出し合いましたが、それぞれ日頃の活動と想いが伝わってきます。助成事業最後の年、充実した福祉マップづくりとネットワークづくりへの勇気が湧いてきました。以下、グループワークのまとめです。





### システムづくり

マップ使用者が感想を入れられる欄をつくる。

各々のマップを検索するシステムをつくる。

地区の人が求めていることをつかまえる。

ライフステージにあう、複数のコンセプトによるもの。

アンケート調査のお手伝い



### 子ども

小さい子どもが遊べる水辺のあるところ

子供たちに秘密の遊び場マップを作らせる  
例)カブトムシが取れる木

小学校や幼稚園にアンケート

### + アルファの情報

坂道マップ  
お年より、車椅子ベビーカーのママさんに必要

地域の人が集まれる場所  
(公共の場に限らず)

絶望的に開かない踏み切り！

段差の有無

車椅子利用者なので、バリアフリー情報の検証



### ハード的なもの

駐車場

一方通行

自転車置き場があるかどうか

街中でトイレを借りれるところ

参考になる資料を探す。

水が飲める所

ポスト

コンビニの場所

医者ガイド

ベンチ

公衆電話

探すお手伝い！

町会区域

地図上では、判らない境界など、生きた情報を提

区域と避難場所の所在を...！

季節ごとのイベントガイド

楽しかったイベントを報告する！

### お楽しみ



# グループ3 学校は地域の核である

2009年3月7日 シンポジウムワークショップ

〈 学校はみんなが通う場所だからー大切な拠点ー 〉

## 場所の発掘

空き教室・商店街の空屋を使って、勉強したい子どもの溜まり場。

春・秋 グラウンドスポーツ  
夏冬 水泳 スケート 室内競技

商店街の有効利用

地域住民が気楽に集まれる場所の発掘

近所の高齢者宅の訪問

## イベント・体験

擬似体験グッズを活用し、福祉体験学習の実施

楽しくなければ、役に立たなければ続かない。  
楽しいことを考える。

災害時のシュミレーションをやって、支

高齢者の知恵の活用

地域の高校・大学生にイベントに参加してもらおう(声掛け)

## 地域の人材活

PTA OB 青少年委員

年代中で役割分担 帰属意識が持てる

若者や学生の活用

高齢者をどう地域に

## 〈 次に自分達に何が出来るか? 〉

顔見知りになる!

まず、隣・近所の人に挨拶をする!

安心できるまちづくり

みんなが知り合えるよう「子ども」のコンサートを実施

知り合う...

### 活動形態

自主的な活動になれば...

お茶しませんか?

気軽に集えたら...

色んな団体を繋げる

気軽に参加できるイベント

### 支える

体験グッズを貸し出します! (社)

工作物、化学実験の指導

小・中学校の学習の

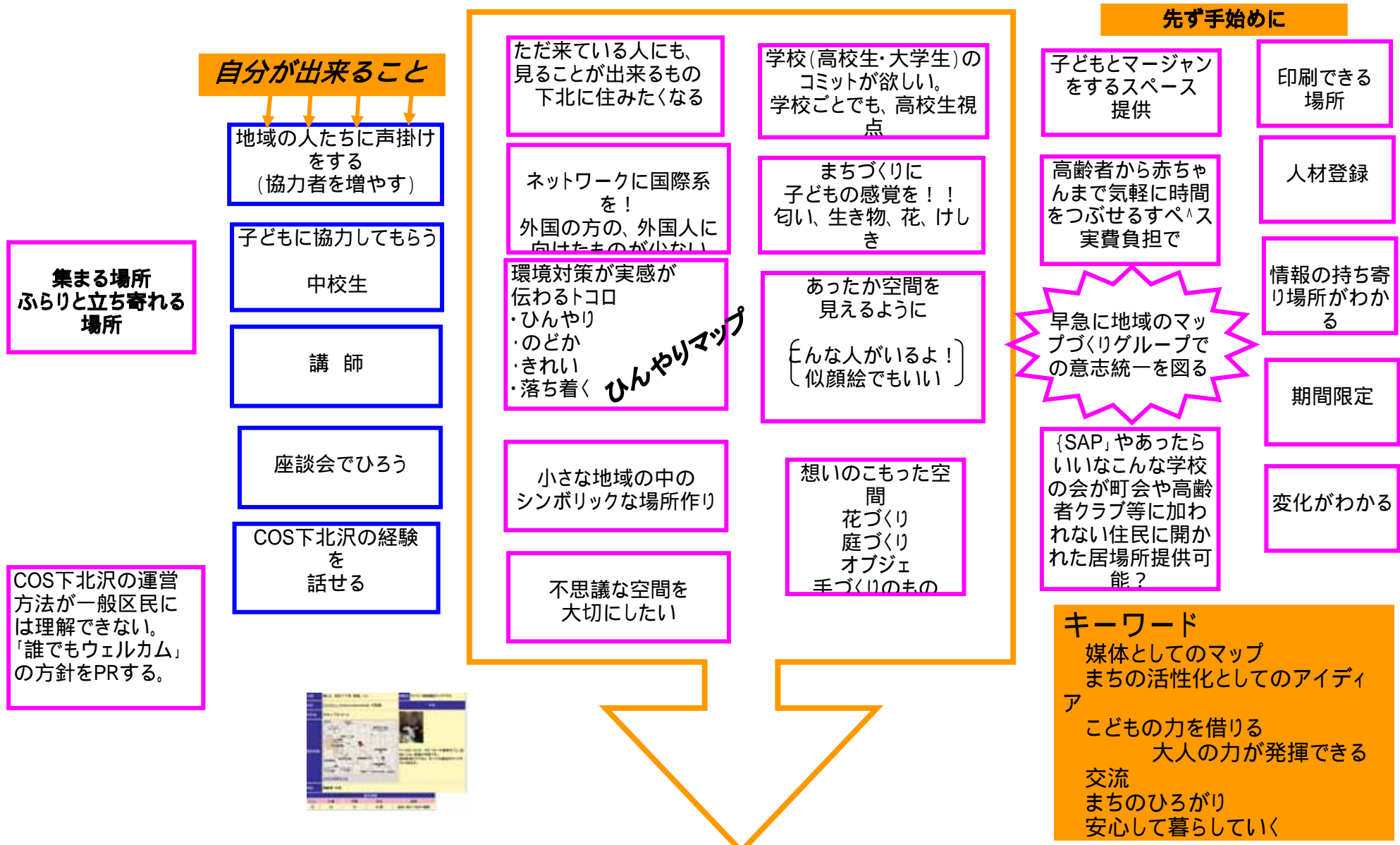
サロン活動を支援します! (社協)

### 高齢者と共に

高齢者宅の外周りの清掃

高齢者の活動の場提供

グループ4 マップはアクセス  
 (ふらりと来る人 ずーっと住みつづけている人 若い人 学生 みんながネットワークする) 2009年3月7日 シンポジウムワークショップ



夢のある生活空間 下北沢はそんな「夢」を描きたくなくなるような街